

# 歴史民俗資料館だより

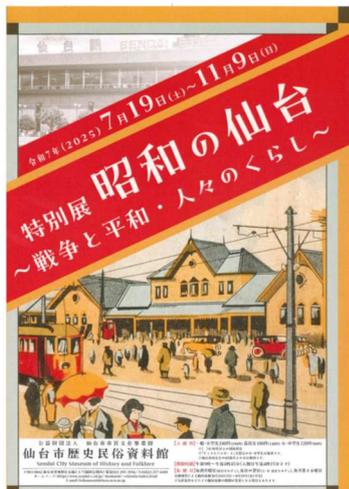
令和7年8月号 葉月 仙台市歴史民俗資料館



〒983-0842 仙台市宮城野区五輪 1-3-7 TEL 022-295-3956 FAX 022-257-6401

## 特別展「昭和の仙台」～戦争と平和・人々の暮らし～

展示期間：7月19日（土）～11月9日（日）



昭和元年（1926）から100年、第2次世界大戦の終戦から80年という年にあたり、昭和という一時代の中で変化した仙台の街の風景と人々の暮らしの道具の変化についてご紹介します。

旧城下町のたたずまいを残した昭和10年代の街並みが戦災と戦後の復興で姿を変え、家事の多くを手作業に依っていた昭和30年代頃までの暮らしが戦後の復興に続く高度経済成長期に普及した家電製品によって便利になりました。

昭和という一時代の中での街の風景と暮らしの変化について考えます。

特別展の図録を作成しました。一冊1,000円で販売しています。

## 季節展示「七夕と盆」を開催しています。7月5日（土）～8月31日（日）



ロビーの吹き流し



盆棚と盆提灯

間もなく「仙台七夕祭り」です。当館では、明治時代以降盛んになった「仙台七夕まつり」の変遷を、大正から昭和にかけての写真や絵葉書などからたどります。

また、仙台地方の七夕・盆行事を実物資料やレプリカ等でご紹介しますので、ぜひ、ご覧ください。

## 榴岡小学校「弟子入り留学」

7月3日、榴岡小学校の4年生3名が当館に弟子入り留学（職場体験）に来ました。

七夕飾りづくりを熱心に行いました。



## 夏休み企画「夏のクイズラリー」

7月19日（土）～8月31日（日）

学校は夏休みの真っ最中です。当館では、夏休みの期間に「夏のクイズラリー」を実施いたします。展示室に隠されたクイズに挑戦してみませんか？今年は、「かんたん」なクイズと「むずかしい」クイズの2つを用意しています。

年齢を問わず、どなたでも参加できます。  
参加いただいた方には、プレゼントを差し上げます。  
皆様、お待ちしております。



待ってま～す

## 仙台夏の年中行事 葉月（8月）

### ■ 盆行事の様子

盆は正月同様に盛大に行われる年中行事で、先祖の霊を迎え、祀り、そして送るという儀礼が骨格になっている。

盆行事は現在は、新暦の月遅れで行われているが、本来は旧暦7月の行事であった。

町場では、13日の朝には盆棚を組み立て、昆布で編まれた盆ごぎを敷く。昼までには蓮の葉4枚に料理と、ずんだ、醤油、ゴマ味の迎え団子を載せ、盆棚に供える。1枚の蓮の葉には3膳ずつの柳の箸を供え、料理も1枚に3膳ずつ供える。供え終わったら、当主や家族、従業員が盆棚に手を合わせる。13日の夜には櫓の割り木を用いて門口に迎え火を焚く。

14日にはご飯を供え、15日にはオヒンナガと称して、朝ご飯ではあるが、昼はそうめん、あるいはウーメンなどに、出汁に茄子、生姜、干し椎茸を千切りにして入れたものを供える。

15日は夕方前には供え物をおろす。さらに遅くとも15日までには墓参りをす

る。  
16日は送り盆で、朝にご飯を盆棚に供えてから、供えていた茄子に柳の箸を4本挿したものを2つ作り、2頭の馬に見立てる。それから、13日に供えた団子を盆ごぎに包み、この馬に盆ごぎの昆布で結わえる。馬と盆ごぎは川に流すものであった。この夜は送り火を焚く。

（参考文献：仙台市史 特別編6「民俗」）